

抗菌剤配合のコーティングで付着したウイルスを無力化。
新しい社会環境における攻めのウイルス対策に！

抗菌・抗ウイルス ガラスコーティング剤 nano Glass Veil MK-II

ウイルスの感染拡大は、感染者のせき・くしゃみ等で発生した飛沫を吸い込むことによる「飛沫感染」だけでなく、ウイルスがドアノブ等を介して手に付着し、その手で目・口・鼻等に触れることで感染する「接触感染」があることをご存じですか？手指消毒やマスクを装着し、「三密（密閉・密集・密接）」を徹底的に避けても、多くの人々が触る・通る場所にはウイルス感染リスクは残ります。

そこで、感染症とともに暮らす新しい社会環境で、接触感染リスクを低減して従業員やお客様の安心・安全を確保するための「攻めの感染症対策」として注目されるのが、抗菌・抗ウイルスコーティングです。

製品特徴

無機系ガラスコーティング剤に、抗菌・抗ウイルス効果を持つ特殊アンモニウム塩抗菌剤を配合。スプレーやウェットティッシュ型の抗菌製品と異なり、**耐久性・持続性の高い抗菌塗膜を付与**します。撥水・撥油性、防汚性、耐候性、エタノール等への耐薬品性を有するので、**屋外・屋内を問わず使用**できます。

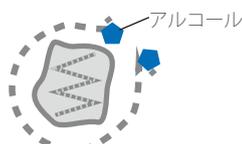
施工事例

アルコールを溶媒としたガラスコーティングですので、**金属やガラスは勿論、プラスチック・木製品・コンクリート・タイル・ガラス・塗装面等の幅広い製品に対して、屋外・屋内問わず使用**できます。しかも**施工が簡単な一液コーティング**。中性洗剤等で脱脂後、スポンジ等で塗布し、30～40分後に拭き上げるだけです。



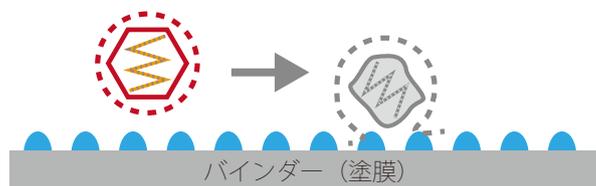
ウイルスの種類と「不活性化」

ウイルスには、脂質の膜（エンベロープ）を持つ「エンベロープウイルス」と、膜を持たない「ノンエンベロープウイルス」があります。新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスはエンベロープ型で、アルコール等でエンベロープが破壊されると不活性化（感染力消滅）します。



本製品の抗ウイルスメカニズム

本製品は、対象物表面に強力に接着するバインダー（塗料）に、抗ウイルス/抗菌作用を持つ特殊アンモニウム塩化合物を添加。アンモニウム塩化合物が付着したウイルスのエンベロープ膜を破壊し、ウイルスを不活性化させます。



抗ウイルス性データ

試験項目	試験値	試験結果
緑膿菌	抗菌活性値	5.8 ※1
大腸菌	抗菌活性値	≥5.0 ※1
黒カビ	抗かび活性値	2.7 ※1
A型インフルエンザウイルス	ウイルス感染価 (PFU/mL)	<2.00 ※2
ネコカリシウイルス (ノロウイルス代替ウイルス)	ウイルス感染価 (PFU/mL)	<2.00 ※2

※1：2.0以上で99%の死滅率とされる ※2：細胞感染性を持つウイルス粒子の数

発売元

株式会社グローバルスズキ
兵庫県神戸市中央区筒井町 2-3-15
TEL：078-200-6531 FAX：078-200-6537
info@global-suzuki.com
http://global-suzuki.com

販売